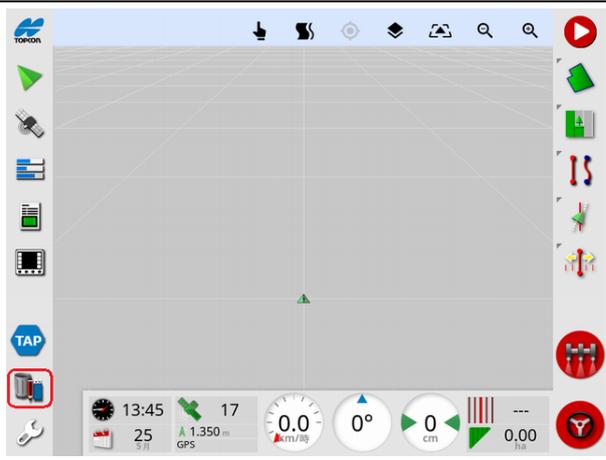
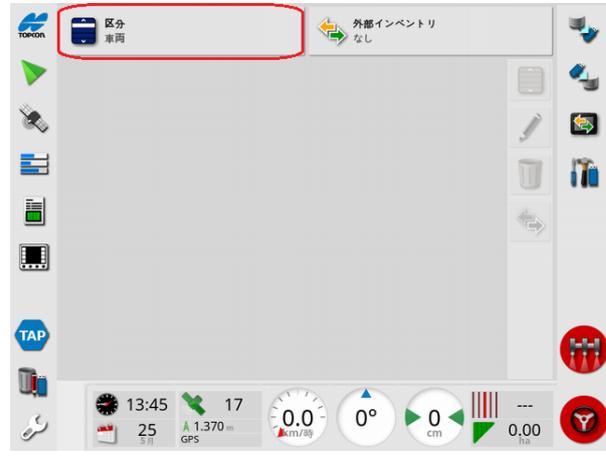
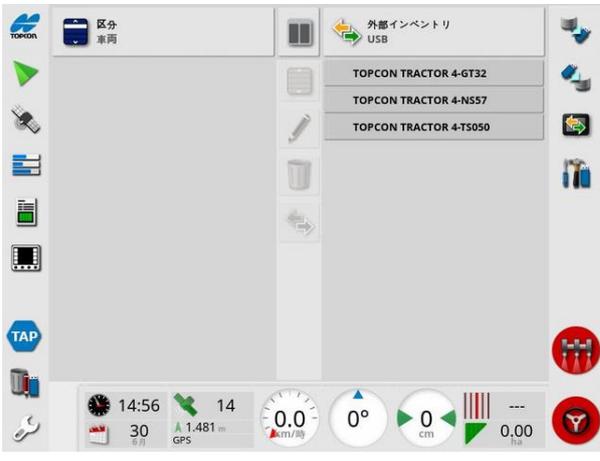


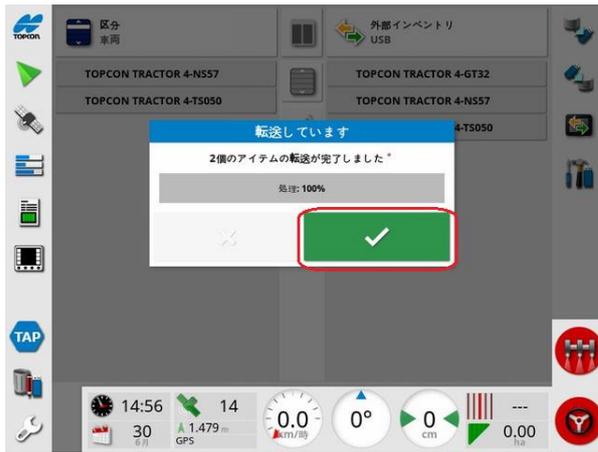
レガシーデータ (HORIZON4.x) の読み込み手順

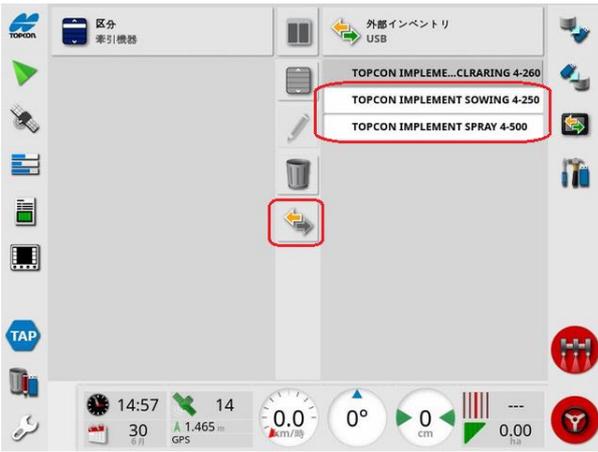
HORIOZN4.x のインベントリ管理でバックアップしたデータを USB メモリから HORIZON5.x 車両、牽引機、フィールドを復元する方法を説明します。HORIOZN4.x と HORIZON5.x とではデータ形式が大きく異なるためそのまま復元することができません。従って、**HORIZON4.x のジョブデータなどは復元できません。**

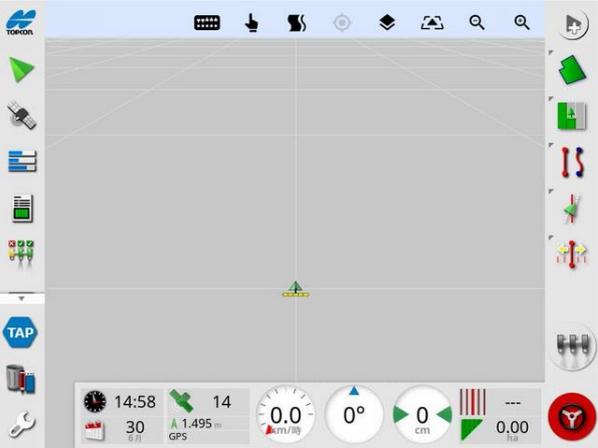
1. 車両/牽引機データの読み込み

<p>1</p>		<p>HORIZON4.x でのインベントリ管理でのバックアップデータのあった USB メモリを X コンソールに挿入して [インベントリ] アイコンを選択します。</p>
<p>2</p>		<p>[区分] を選択します。 すでに [区分] で [車両] になっている場合は、4 に進んでください。</p>
<p>3</p>		<p>[区分] ダイアログで、[車両] を選択して [OK] を選択します。</p>

4		画面右側の [外部インベントリ] を選択します。
5		[外部インベントリ] ダイアログが表示されますので、[USB] を選択して [OK] を選択します。
6		右側に USB メモリ内のバックアップにある車両の一覧が表示されます。
7		車両の一覧で読み込みたい車両を選択して [転送] アイコンを選択します。

8		<p>[転送しています] ダイアログが表示され転送の進捗が表示されます。</p> <p>100% になったら [✓] を選択します。</p>
9		<p>左側の一覧にコンソールへの転送が完了された車両が表示されています。</p> <p>続けて牽引機器の読み込みをおこないます。</p> <p>[区分] を選択します。</p>
10		<p>[区分] ダイアログが表示されますので、[牽引機器] を選択して [OK] を選択します。</p>
11		<p>画面は牽引機器の表示に切り替わります。</p> <p>左側はコンソール内の牽引機器に一覧になり、右側は USB メモリ内のバックアップの牽引機器に一覧になります。</p>

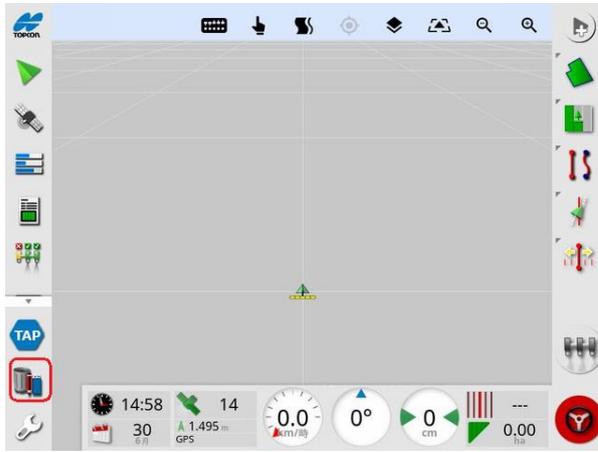
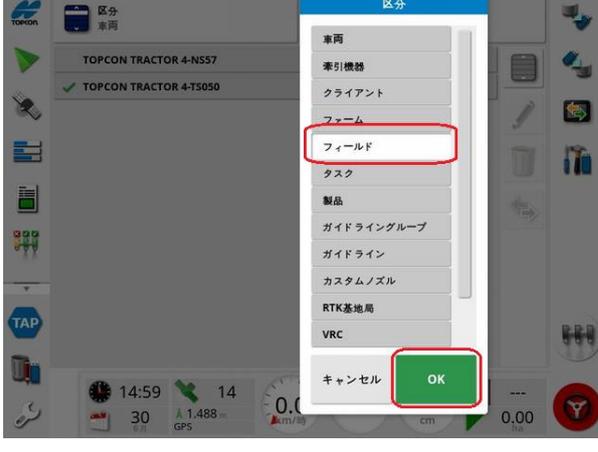
12		<p>車両の時と同様に読み込みたい牽引機器を一覧から選択して [転送] アイコンを選択します。</p>
13		<p>[転送しています] ダイアログが表示され転送の進捗が表示されます。 100% になったら [✓] を選択します。</p>
14		<p>左側のコンソール内の一覧に転送された牽引機器が表示されます。 読み込んだ車両と牽引機器を使用するために [スパナ] アイコンを選択します。</p>
15		<p>[車両]-[選択] と選択して、使用したい車両を選択します。</p>

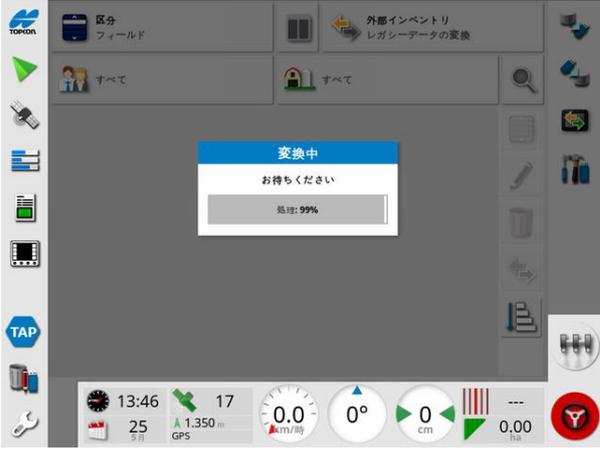
<p>16</p>		<p>次に [牽引機器]-[選択] と選択して使用したい牽引機器を選択します。</p> <p>選択が完了したら [閉じる] を選択して作業画面に遷移します。</p>
<p>17</p>		<p>読み込んで選択した車両と牽引機器が表示され使用できるようになります。</p> <p>画面を切り替えてすぐに牽引機器が赤く表示される場合があります。それは牽引機器のプロファイルを読み込んでいる状態ですので、しばらくすると黄色の表示となります。</p>

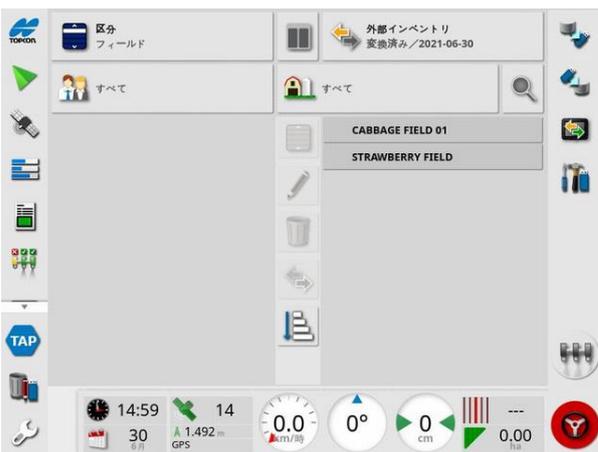
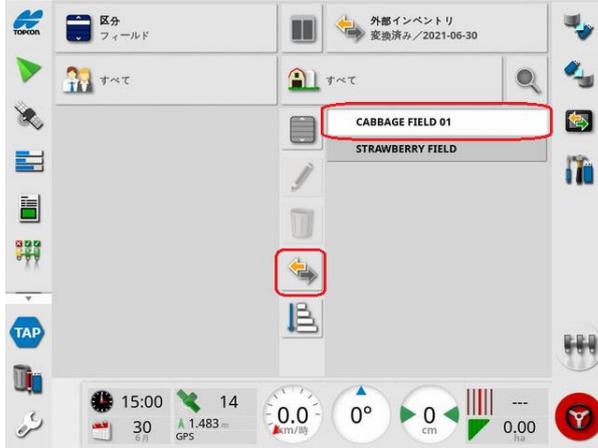
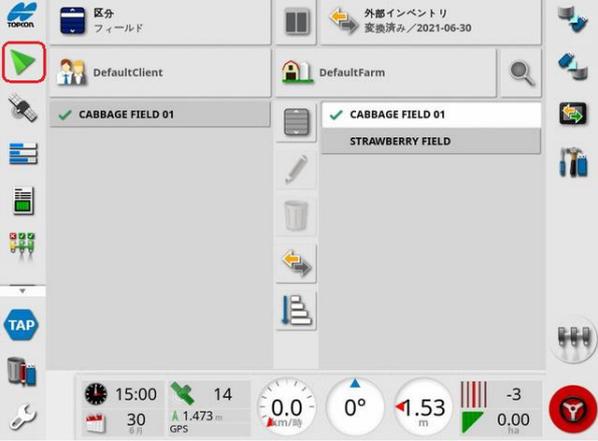
2. フィールドの読み込み

フィールドのデータは HORIZON4.x のバックアップデータをそのまま読み込みできません。

フィールドデータを変換して HORIZON5 へ読み込みをおこないます。

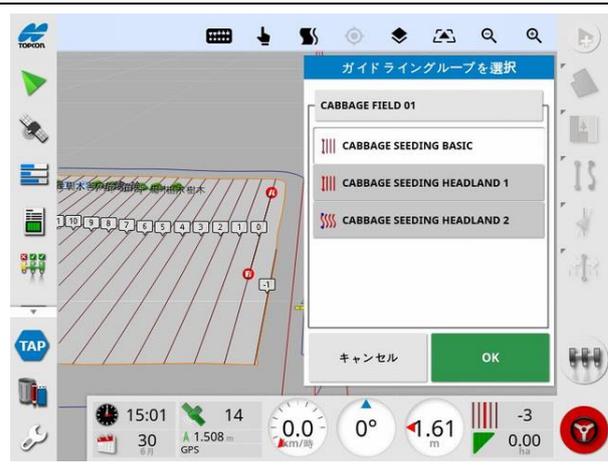
1		<p>HORIZON4.x でのインベントリ管理でのバックアップデータの入った USB メモリを X コンソールに挿入して [インベントリ] アイコンを選択します。</p>
2		<p>[区分] を選択します。</p>
3		<p>[区分] ダイアログで、[フィールド] を選択して [OK] を選択します。</p>

4		画面右側の [外部インベントリ] を選択します。
5		[外部インベントリ] ダイアログが表示されますので、[レガシーデータの変換] を選択して [OK] を選択します。
6		[タスクデータ変換] ダイアログが表示されますので、[OK] を選択します。
7		[変換中] ダイアログが表示され変換の進捗が表示されます。

8		<p>USB メモリ内の HORIZON4.x のフィールドが変換されて右側の一覧に表示されます。</p>
9		<p>読み込みたいフィールドを選択して [転送] アイコンを選択します。</p>
10		<p>[転送しています] ダイアログが表示され転送の進捗が表示されます。 100% になったら [✓] を選択します。</p>
11		<p>左側に一覧に読み込まれたフィールドが表示されます。 確認するために [ガイダンス] アイコンを選択します。</p>

12		[マップ] ウィンドウの拡大アイコンを選択します。
13		[フィールドメニュー]-[フィールドの選択] を選択します。
14		[フィールドを選択] ウィンドウが表示されますので、読み込んだフィールドを選択して [OK] を選択します。
15		[ガイドラインメニュー]-[ガイドライングループ] を選択します。

12



フィールド名のガイドライングループに HORIZON4.x で作成したガイドラインが格納されているのが確認できます。